

さむさたいさく あれこれやっています。

感染症対策のため、換気は大切…とは言え、北海道の冬の寒さもないがしろにはできません。
あの手、この手と知恵を出し合いながら寒さ対策を行っています。
保護者の皆様からも、良いアイデアがありましたらお知らせください！

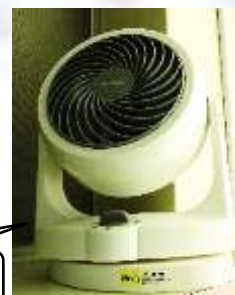
1 教室温度について

寒くなりすぎないように、教室に温度計を設置し、寒い日は窓の開け方や時間など、換気の仕方について気をつけています。

モニターによるチェック



みんなが見て分かるように
掲示物の工夫も始めました。



冬も活躍！サーキュレーター

3 玄関・体育館ドア

夏場は開け放っている玄関の内側ドアを、校内が冷えないように閉めています。

体育館のドアも換気後は閉め、熱が逃げないようにしています。



2 急激な温度変化への対応

遮熱・遮光カーテンで急激な温度変化に配慮しています。電子黒板も見やすくなります。

窓の開口部にはアクリル板を置き、窓近くの児童に直接冷気が当たらないように工夫しています。



防寒のためのひざかけや上着を
教室に置いておいても良いこととしています。
カイロについては外での活動がある際は許可していますが、
学習中にいじってしまい集中を欠いてしまう子や、
低温やけどへの配慮から通常は持って来ない事としています。